



2019年度の活動計画を了承

4月に新宿で「交通安全。アクション」実施など

第1回 交通安全委員会開催

開会を前に挨拶に立つ木場委員長

日 本自動車会議所は1月24日、東京・港区の日本自動車会館「くるまプラザ」会議室で、2018年度第1回交通安全委員会（委員長＝木場宣行・日本自動車整備振興会連合会専務理事）を開催した。委員会では、2018年度の活動実績報告と2019年度の活動計画の方向性についてそれぞれ説明が行われ、了承された。

1. 2018年度活動実績

委員会活動・会員研修会では、健康起因や加齢、先天的多様性による交通事故発生の状況を取り上げ、滋賀医科大学医学部社会医学講座法医学部門の一杉正仁教授より「高齢化社会における効果的な事故予防対策の実践」というテーマによる研修会を実施。

当会議所主催の交通安全啓発イベント「交通安全。アクション」では、関係団体の支援により4月に新

宿、11月にお台場にて開催し、参加団体数延べ95団体、ご協力団体参加者数延べ364名に上ることが事務局より報告された。

2. 2019年度活動計画案

全体的に今期の活動方針を踏襲しつつ、さらなる新たな視点の探求や啓発効果の高い手法を積極的に取り入れ、取り組みの進化を目指していくという考えのもと、委員会活動・会員研修会では、引き続き交通事故要因の最新事情に精通する専門講師による研修会を実施する。

また、「交通安全。アクション」については、前年度と同じく4月に新宿で実施予定とし、来場者の特性に合致した内容を検討するとともに、秋季以降については開催方式の精査を行い、当会議所全体の事業計画を踏まえて展開するなどの提案があり、全て了承され、委員会は終了となった。

「道路ふれあい月間」 推進標語を募集

国土交通省道路局

国土交通省は、8月の「道路ふれあい月間」を前に、道路の正しい利用の啓発や道路愛護活動の推進の一環として、推進標語を募集している。応募期間は3月13日まで（当日必着）で、ハガキまたは電子メールで受け付けている。表彰は「小学生の部」、「中学生の部」、「一般の部（高校生以上）」の3部門に分かれており、それぞれ最優秀賞1作品と優秀賞2作品が選ばれる。同省では、「推進標語の募集を通

じて、道路の役割や重要性を改めて認識していただきたい」としている。

◇募集テーマ

「道路は、生活の向上と経済の発展に欠くことのできない国民共有の、つまりあなたの財産です。みんなが道路と親しみ、ふれあい、常に広く、美しく、安全に、共に楽しく利用し、次世代に受け継いでいきましょう」

◇応募要領等のお問い合わせ

国土交通省道路局道路交通管理課

TEL. 03-5253-8111（内線37423、37424）

e-mail:hqt-dourofureaigekkan@gxb.mlit.go.jp

※詳細は同省ホームページに掲載されています。